

任天堂 ファミリーコンピュータ™

FAMICOM FAMILY

鎌田敏夫 原作

光と闇の戦い

新

# 新 闘八太伝

SHIN SATOMI HAKKEN-DEN



Toei Animation Co., Ltd.

取り扱い説明書

TDF-91

このたびは東映動画ファミリコンコンピュータゲームカセット“新・里見八犬伝”をお買上げいただきまして、誠にありがとうございました。御使用の前に取り扱い方、使用上の注意など、この“取扱説明書”をよくお読みになって正しい使用方法で楽しみください。

## 使用上の注意

- このカセットには、バックアップ機能が付いています。セーブした大切なデータを壊してしまうことの無いように、必ずリセットスイッチを押しながら、電源を切ってください。また、本体の電源をいれたままでカセットを抜き差ししたり、むやみに電源スイッチをON・OFFしたりしないでください。
- 端子部に手を触れたり、水に濡らしたりしないでください。
- 極端な温度条件での使用や保管、強いショックなどは避けてください。
- シンナー、ベンジン、アルコール等の揮発油で拭かないでください。
- ゲームをしない時は、ACアダプタをコンセントから抜いておいてください。
- テレビ画面からできるだけ離れてプレイするようにしましょう。また、一時間に10分ぐらいの割合いで休憩をとるようにしましょう。

# 目次

- [ 1 ] ゲームの<sup>もくてき</sup>目的…………… P 5
- [ 2 ] マルチスタートについて…………… P 5
- [ 3 ] コントローラ各部の<sup>かくぶ</sup>  
<sup>めいしやう</sup>名称と<sup>そうさほうほう</sup>操作方法…………… P 6
- [ 4 ] ゲームスタート…………… P 8
- [ 5 ] フィールドの<sup>せつめい</sup>説明…………… P12
- [ 6 ] ゲーム中の<sup>ちゆう</sup>コマンド…………… P15
- [ 7 ] <sup>せんとう</sup>戦闘モード…………… P18
- [ 8 ] アイテムについて…………… P21
- [ 9 ] <sup>じゆもん</sup>呪文・<sup>ほうりき</sup>法力…………… P23
- [ 10 ] <sup>みかた</sup>味方キャラクター…………… P27
- [ 11 ] <sup>てき</sup>敵キャラクター…………… P31
- [ 12 ] <sup>しよしんしゃ</sup>初心者のかたへ…………… P33

# 「ストーリー」

ち あか つき  
血がにじんだようなどんよりとした赤い月が  
あんこく やみ よ う と き  
暗黒の闇夜に浮かぶ時……。

ひやくねんらい おんねん けつちやく げんじん しら  
百年来の怨念に決着をつけるため、幻人、白  
いようの すけ あわゆき な しろう こみやまいつとう た ひき た もと  
井妖之助、泡雪奈四郎、籠山逸東太、蓼田素  
ふじ たまずさ つぎつぎ ふか ねむ  
藤、そして『玉梓』………次々と深き眠りか  
め ざ やみ ぐんだん  
ら目覚めていく闇の軍団。

やみ やみ と お よ やみ ひと  
闇は闇に溶け、ひたひたと押し寄せる闇は人  
びと うんめい くる い  
々の運命を狂わせて行った。

そら あんうん よる ぶ き み さけ  
空には暗雲がたちこめ、夜には不気味な叫び  
こえ き よう やま  
声がどこからともなく聞こえる様になり、山  
はい もの かえ こ むら まち げんいん  
に入った者は帰って来ず、村や町では原因が  
き もの とつぜん き  
わからないまま消えてしまう者や突然、気が  
くる ふる ま もの で  
狂ったかのような振舞いをする者が出るよう  
になった。

ひとびと やみ くる  
人々は闇におびえ、苦しんでいた……。

むら ちやうろう よ ひとびと むかし やみ たたか  
村の長老と呼ばれる人々は、昔、闇と戦った  
い つた おも だ  
という言い伝えのことを思い出していた。



それは、<sup>ひかり いちぞく</sup>「光の一族」のことである。<sup>ひかり いち</sup>光の一族は闇と戦うことの出来る者達であり、そして、その中心となる者だけが闇を封じることが出来るという。

そしてここに、やはり闇によって運命を狂わされ、<sup>くる はちにん わかも</sup>苦しむ八人の若者がいた。

<sup>いぬやまどうせつ いぬさかけ の いぬむらだいかく いぬづかし の</sup>犬山導節、<sup>いぬかいげんぱち いぬ た こぶん ご いぬかわそうすけ いぬ え しん べ</sup>犬坂毛野、犬村大角、犬塚信乃、<sup>え くれ じ ぶん さだ き</sup>犬飼現八、犬田小文吾、犬川莊助、犬江新兵衛。彼らはまだ、自分の定めに気づいてはいない……だが、彼らは絶望の縁から立ち上が

らなくてはならない。  
<sup>かれ ひかり はつけん し</sup>彼らこそが「光の八犬士」なのだから……



# [1] ゲームの目的

あなたは「光の八犬士」の一人となります。  
 そして、人々の話す情報などから、他の八犬士を全て捜し出し、闇を封じることの出来る唯一の人間である里見の「静姫」のもとに集め、戦いの準備をととのえます。

ここでもっとも重要なことがあります。それは、闇を封じするための“ある物”を必ず手にいれておかなくてはならないということです。これがそろえばいよいよ闇の軍団との大決戦です。ゆくてをはばむ闇の軍団の武者や妖怪と戦いつつ、情報を集め、力をたくわえて、闇の軍団の頂点に立つ『玉梓』を倒し、人々に光と平和をもたらしてください。

## [2] マルチスタートについて

「新・里見八犬伝」はマルチ・スタートになっています。

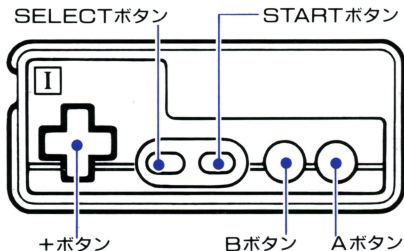
あなたは、スタートの時に『仁・義・礼・智・忠・信・孝・悌』の8つの玉の中から好きな玉を選びます。その玉一つ一つにキャラクターが振り分けられていて、あなたが選んだ玉

も  
を持つキャラクターがスタートするキャラクターとなります。

このゲームでは、スタートするキャラクターによって、ストーリーの進み方が変わってきます。これを「マルチ・スタート」と言い、一度ゲームをクリアした後でも、またキャラクターを換えてゲームを楽しむことができます。8つの玉すべてをクリアするのも楽しいですよ。ぜひ挑戦してみてください。

## [3] コントローラ各部の 名称と操作方法

### [I コントローラ]



## ●<sup>じゅう じ</sup>十字ボタン

キャラクタの<sup>い どう</sup>移動に<sup>し ょう</sup>使用します。

また、ウインドが開いている時はカーソル(▶)の<sup>い どう</sup>移動に<sup>し ょう</sup>使用します。

## ●SELECTボタン

スタートの<sup>とき</sup>時、スタートかコンティニューか<sup>せんたく</sup>を選択します。

## ●STARTボタン

このボタンを<sup>お</sup>押してスタートします。

## ●Aボタン

このボタンでウインドを<sup>ひら</sup>開きます。

<sup>じゅう じ</sup>十字ボタンで<sup>えら</sup>選んだコマンドやアイテムを決<sup>けつ</sup>定<sup>てい</sup>します。

## ●Bボタン

このボタンでウインドを<sup>と</sup>閉じます。

<sup>じ どうせんとう</sup>自動戦闘モードでは、このボタンを<sup>お</sup>押せば自<sup>じ</sup>動<sup>どう</sup>モードはキャンセルされます。

## [IIコントローラ]

このゲームでは [IIコントローラ] は<sup>し ょう</sup>使用しません。

# [4] ゲームスタート

## 1. タイトル画面<sup>が めん</sup>

ファミコン本体の電源スイッチをOFFにした状態<sup>ほんたい</sup>でカセットをさしこみ、電源スイッチ<sup>でんげん</sup>をON<sup>のち</sup>にすると、短いデモの後タイトル画面<sup>が めん</sup>が表示<sup>ひょうじ</sup>されます。

この時<sup>とき</sup>スタートボタンを押すとゲームセレクト画面<sup>が めん</sup>になります。



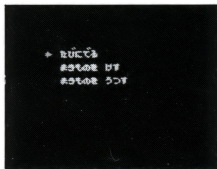
## 2. ゲームセレクト画面<sup>が めん</sup>

ゲームセレクト画面<sup>が めん</sup>では、次の3つの項<sup>こう</sup>目<sup>もく</sup>が表示<sup>ひょうじ</sup>されます。

たびにでる

まきものをけす

まきものをうつす



この3つの項<sup>こうもく</sup>目<sup>もく</sup>から1つ選<sup>えら</sup>んでください。

## 〔まきものをけす〕

セーブしてあるデータを<sup>け</sup>消します。

この項目<sup>こうもく</sup>を選択<sup>せんたく</sup>した<sup>あと</sup>後に<sup>け</sup>消すまきものを選び<sup>えら</sup>ます。(まきものを消すときは、まちがいの<sup>ちゆうい</sup>ないよう注意してください)

## 〔まきものをうつす〕

セーブしてあるデータを、他の<sup>ほか</sup>まきものにコ<sup>つか</sup>ピーします。使<sup>つか</sup>っていないまきものがない<sup>とき</sup>時には、コピーできません。

## 〔たびにでる〕

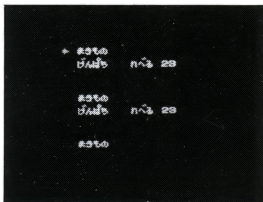
この項目<sup>こうもく</sup>を選<sup>えら</sup>ぶと、本当<sup>ほんとう</sup>のゲームスタートになります。このコマンドを選<sup>えら</sup>んだあとのまきもの<sup>がめん</sup>のセレクト画面で、すでにセーブしてあるまきもの<sup>えら</sup>を選<sup>えら</sup>ぶとそのつづきができます。まだセーブしていないまきものを選<sup>えら</sup>ぶと『玉<sup>たま</sup>』のセレクト画面<sup>がめん</sup>になります。

## ●まきもののセレクト

3つの項目<sup>こうもく</sup>の内<sup>うち</sup>のどれかを選<sup>えら</sup>んで決定<sup>けつてい</sup>するとまきもの<sup>がめん</sup>のセレクト画面になります。

カーソルで選<sup>えら</sup>んでAボタンで決定<sup>けつてい</sup>してください。Bボタンを押せばゲームセレクト画面<sup>がめん</sup>にもどります。

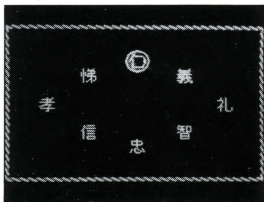




## ●<sup>たま</sup>玉のセレクト<sup>がめん</sup>画面

はじ<sup>はじ</sup>めてゲームをする人<sup>ひと</sup>や、新しくまきもの<sup>あた</sup>を作った人<sup>ひと</sup>は、この画面<sup>がめん</sup>でスタートするキャラクター<sup>えら</sup>を選びます。


じゆう<sup>じゆう</sup>じ十字ボタンの左右で玉<sup>たま</sup>を選んで、Aボタン<sup>えら</sup>で<sup>けつてい</sup>決定します。



## ●<sup>なまえ</sup>名前入れ<sup>がめん</sup>画面

たま<sup>たま</sup>えら玉を選んだら次<sup>つぎ</sup>にキャラクターの名前<sup>なまえ</sup>を設定<sup>せつてい</sup>します。

じゆう<sup>じゆう</sup>じ十字ボタンの上下左右で矢印<sup>じょうげ さゆう やじるし</sup>をあわせ、Aボ

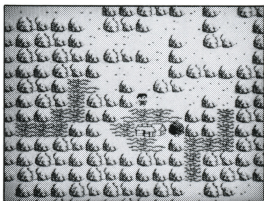


あよりのない どうえいは、やさしい、しいに  
さびでられたが、しいは、やあいちぎくに、ころされ  
どうえいは、はらに、ごんき、てがかりに、たむいてる。

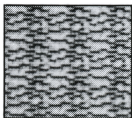
「<sup>しん</sup>新・<sup>さと み はっけん でん</sup>里見八犬伝」のスタートです!

# [5] フィールドの説明

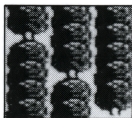
ゲームの<sup>きほん</sup>基本となる<sup>がめん</sup>画面です。



この画面上を<sup>がめん</sup>歩き回って<sup>ある</sup>情報を<sup>まわ</sup>集めたり、<sup>じょうほう</sup>敵<sup>あつ</sup>の<sup>てき</sup>根城などをさがします。



<sup>そうげん</sup>  
草原



<sup>もり</sup>  
森



<sup>すなち</sup>  
砂地

\*自由<sup>じゆう</sup>に<sup>ある</sup>歩くことができます。



どうくつ

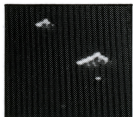
<sup>ふか</sup>深く<sup>くら</sup>暗い<sup>ところ</sup>どうくつです。  
 こういう<sup>ようかい</sup>所は妖怪などが<sup>この</sup>好んで<sup>す</sup>住んでいることがあるので  
<sup>ちゆうい</sup>注意<sup>ひつよう</sup>が必要です。



いわ ば  
岩場



やま  
山

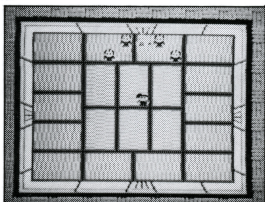


うみ かわ  
海・川

\* これらの場所には入れません。  
ば しょ はい



しろ  
お城



ここにはお殿様がいて「八犬士」であるあなたにいろいろ協力してくれます。  
とのさま はっけん し  
きょうりよく

ここでは、あなた達が次のレベルになるのに必要な経験値を教えてください。  
たち つぎ  
ひつよう けいけん ち おし

また、「たびのきろく」を書き記す（データの  
か しる

セーブ) ことやゲームの中断(きょうはここ  
まで/) もここで<sup>おこな</sup>います。

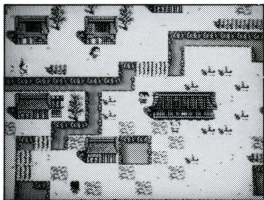
\* 注意: ゲームを<sup>ちゆうだん</sup>中断して本体の<sup>ほんたい</sup>スイッチを  
切るときは “必ず” <sup>かなら</sup>ここで『やめる』を<sup>えら</sup>選ん  
でからにしてください。(セーブしたデータ  
が<sup>こわ</sup>壊れるおそれがあります)



むら  
村



まち  
町



むら まち 村や町では、ひとびとが<sup>せいかつ</sup>生活しています。つ  
か<sup>からだ</sup>れた体を休めたり、武器や防具、<sup>やくそう</sup>薬草など  
を<sup>か</sup>買ったりすることができます。

## [6] ゲーム中のコマンド

ゲーム中のコマンドはメインコマンドとサブコマンドとにわけられます。

コマンドは基本的に十字ボタンの上下でカーソル(▶)を動かして選び、Aボタンで決定、Bボタンでキャンセルします。

また、サブコマンドの中には十字ボタンの左右でウィンドウが切替わるものがあります。

### [メインコマンド]

Aボタンを押すとこのコマンドのウィンドウが開きます。メインコマンドは次の4つです。

はなす

つかう

みる

じゅもん

### [サブコマンド]

メインコマンドを選ぶと別のコマンドウィンドウが出るものがあります。

これがサブコマンドです。

アイテムの選択や呪文の選択などたくさんのサブコマンドがあるときは、カーソルの左右



で別のアイテムや呪文に切り替わります。

## 【各コマンドの説明】

### ●はなす

主人公以外のキャラクターと話します。

十字ボタンで主人公を他のキャラクターの隣に移動させて、Aボタンを押し、ウィンドウを開いて「はなす」を選んでください。

### ●つかう

これを選ぶと、サブコマンドとして「つかう」と「はずす」のコマンドがでます。

もちものを使ったり、装備をするときにはこの「つかう」を選んでください。そうするとアイテムのウィンドウに変わりますので、装備するアイテムを選んでください。

このとき、他の人のアイテムを使いたい場合は、十字ボタンの左右で別の人の持物を表示させられます。

また、薬草などのように使う相手のあるものや武器を装備する時などには、パーティ全員の名前がでます。使う相手や装備する人を選んでください。

「はずす」のコマンドで装備をはずします。

パーティの各キャラクターの装備が表示されます。十字ボタンとAボタンで、はすず装備を選んでください。

「つかう」と同じく十字ボタンの左右で別の人の装備に変えられます。

注意：戦闘中にしか使えないコマンドもあります。

## ●みる

「みる」を選ぶとサブコマンドの「ちから」と「あしもと」がでます。

このとき「ちから」を選ぶとパーティ全員の名前が表示されますので、誰の「能力」を見るかをえらんでください。

「あしもと」を選んだ場合は、主人公の足もとを調べます。アイテムなどが落ちていた場合それを拾うことができます。

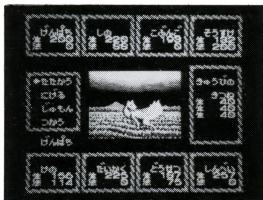
## ●じゅもん

このコマンドを選ぶと使える呪文が表示されます。使いたい呪文を選んでください。

また、十字ボタンの左右で他の人の呪文に変わります。戦闘中にしか使えない呪文がありますので注意してください。

## せんとう [7] 戦闘モード

フィールド上<sup>じょう</sup>で敵<sup>てき</sup>に出<sup>で</sup>会<sup>あ</sup>うと戦闘モード<sup>せんとう</sup>になります。



戦闘モード<sup>せんとう</sup>では、まず「自動戦闘」<sup>じ どうせんとう</sup>かそうでないかを選びます。自動戦闘<sup>じ どうせんとう</sup>のとき<sup>とき</sup>には「はい」ちがうときは「いいえ」<sup>えら</sup>を選んでください。

### じ どうせんとう [自動戦闘モード]

自動戦闘モード<sup>じ どうせんとう</sup>では、すべての敵<sup>てき</sup>を全滅<sup>ぜんめつ</sup>させるまで自動<sup>じ どう</sup>的に戦<sup>たたか</sup>い続<sup>つづ</sup>けます。その時<sup>とき</sup>は回復<sup>かいふく</sup>の呪文<sup>じゆもん</sup>などは使<sup>つか</sup>えませんが注意<sup>ちゅうい</sup>してください。もし、味方<sup>み かた</sup>の誰<sup>だれ</sup>かがやられそうになったりしたときはBボタンで自動戦闘モード<sup>じ どうせんとう</sup>を解除<sup>かいじょ</sup>して、回復<sup>かいふく</sup>の魔法<sup>まほう</sup>などをかけてあげてください。自動戦闘モード<sup>じ どうせんとう</sup>は、ある程度<sup>てい ど</sup>レベル<sup>あ</sup>が上がって<sup>つか</sup>から使<sup>つか</sup>ったほうが無難<sup>ぶ なん</sup>でしょう。

じ どう      せんたく      せんとう      さん か  
自動モードの選択がすんだら戦闘に参加させる人を選びます。

ちゅう い      だれ      かなら      せんとう      さん か  
注意：誰かひとりには必ず戦闘に参加しなくてはなりません。

### せんとうちゅう [戦闘中のコマンド]

せんとうちゅう      つぎ  
戦闘中のコマンドは次の4つです。

たたかう

にげる

つかう

じゅもん

### かく      せつめい [各コマンドの説明]

#### ●たたかう

そう び      ぶ      き      たたか  
装備している武器で戦います。

#### ●にげる

せんとう  
戦闘からにげだします。

てき      に  
敵のレベルによっては逃げられないことがあります。

#### ●つかう

じょう      おな  
フィールド上での「つかう」のコマンドと同じです。戦闘中にはつかえないアイテムもあります。

## ●じゅもん

呪文フィールド<sup>じゅもん</sup>上で「つかう」のコマンドと  
おなじです。戦闘中<sup>せんとうちゆう</sup>にはつかえないアイテムも  
あります。

### [装備<sup>そうび</sup>に関する<sup>かん</sup>こと]

パーティ内での武器<sup>ぶき</sup>やアイテムの交換<sup>こうかん</sup>などは、  
フィールドを歩いているときに「つかう」コ  
マンドを使って行ってください。

装備<sup>そうび</sup>できるアイテムは、アイテム選択<sup>せんたく</sup>の後に  
「だれにそうびしますか？」と出てくるので、  
装備<sup>そうび</sup>するキャラクターを選<sup>えら</sup>んでください。

装備<sup>そうび</sup>の状態<sup>じょうたい</sup>は「みる」、「ちから」で確認<sup>かくにん</sup>して  
ください。キャラクターの状態<sup>じょうたい</sup>によって防<sup>ぼう</sup>御<sup>ぎ</sup>  
力<sup>りよく</sup>や攻<sup>こう</sup>撃<sup>げき</sup>力<sup>りよく</sup>に違<sup>ちが</sup>いがあります。



## [ 8 ] アイテムについて

### [ 武器 ]

武器は全部で28種類あります。

キャラクターによって武器の効果が違いますので、いちど装備して、力を確認してから使用してください。

### 主な武器

●かたな 一般的な武器です。

●薪割り 武器として使えば意外な威力を発揮します。

●村雨丸 昔より足利氏に伝わってきた刀で細身の刀としては最強です。

●種子島 今のことばでいう「鉄砲」のことです。かなりの威力を持ちます。

### [ 防具 ]

防具は全部で15種類あります。

武器と同様にキャラクターによって効果がちがうので気をつけてください。

防具はヨロイと、カブトの2種類に分けられます。

### 主な防具

●短 甲 最も簡単なヨロイですが、多少の



こうげき じゅうぶんたいこう  
攻撃には十分対抗できます。

●か さ ふ ふうぎよりよく  
普通のみのがさです。防御力はあ  
まりありません。

くろしやうぞく にんじやしやうぞく よ とくしゆ  
●黒装束 忍者装束とも呼ばれます。特殊な  
いと め こ つく ひ じやう かる ぼう  
糸を縫い込んで作ってあるため非常に軽く防  
ぎよりよく たか  
御力も高いものです。

なんばんどう がいこくせい てつ どう  
●南蛮胴 外国製の鉄でできた胴で、かなり  
たか ぼうぎよりよく も お だ のぶなが あいよう  
高い防御力を持ちます。あの織田信長も愛用  
していたと言われる逸品です。

ほうもつ  
【法物】

これを身につけていると法力の効果を上  
げることができます。

しんりやう おうき ちやうごく わた れいりよく  
●神涼の扇 中国より渡ってきたという霊力  
をも おうき せん にん つく  
を持つ扇。仙人が作ったといわれています。

こう は じゆ す むかし えん ぎやうじや りゆう  
●光波の数珠 その昔、「役の行者」が龍と  
たたか とき て りゆう たま けず だ  
戦った時、手にいれた龍の玉から削り出して  
つく じゆ す  
作った数珠。

だい し ぜん ちから み かた  
大自然の力を味方にするができるといわ  
れています。

# じゅもん ほうりき **[ 9 ] 呪文・法力**

じゅもん つか  
 呪文は使うキャラクターによって様々な種類  
 がありますので、各キャラクターの使う呪文  
 をしっかりと覚えて使ってください。

## いぬやまどうせつ **犬山導節**

呪文名	消費法力	効 果
ふん 噴	すい 水 (05)	たい き ちゅう すいぶん しゅうちゅう 大気中の水分を集中させ、 てき 敵にぶつけます。
てつ 鉄 ぼう 砲 みす 水 (12)		ふんすい い りよく あ もの 噴水の威力が上がった物 です。
ひ 飛 しよう 翔 すい 水 (17)		ちか 近くにあるあらゆる水が てき 敵をおそ 敵を襲います。
りゅう が すい げき 龍 牙 水 激 (28)		みす りゅう きば てき 水が龍の牙のごとく敵を つらぬく!!
ばく 爆 らい 雷 は 破 (22)		てんくう かみなり 天空からの雷をあやつり、 ようかい う 妖怪を討つ!
てん ち めつ さい は 天地滅殺破 (68)		ち じょう お じゃあく もの 地上に降りし邪悪な者を しょうめつ 消滅させます。
じゅ ばく ふう いん 呪 縛 封印 (15)		てき じゅもん ふう 敵の呪文を封じます。
あ こう ろう やく 阿 好 良 薬 (04)		たいりよく かいふく 体力を回復します。

いぬさか け の  
犬坂毛野

呪文名	消費法力	効 果
かい き えん 怪 鬼 炎 (05)		たい き ほのお りゅう し しゅうちゅう 大気より炎の粒子を集中 させ敵に浴びせます。
えん ぎよく は 炎 玉 破 (12)		たい き か きゅう う だ 大気より火球を生み出し、 敵を燃やします。
へん げん か りゅう 変 幻 火 龍 (22)		ほのお りゅう ようかいたち 炎が龍となって、妖怪達 をなぎ倒します。
ひ だる ま じ ごく 火 達 磨 地 獄 (35)		ようかい ころ ひとびと れい 妖怪に殺された人々の霊 が炎となって敵を襲い、 苦しめます。
あん こく しょう は 暗 黒 照 破 (52)		あんこく やみ ひそ もの ひかり 暗黒の闇に潜む者に光を 浴びせ溶かします。
かな しば り 金 縛 り (14)		きょうりよく じゅばく てき うご 強力な呪縛により敵の動 きを止めます。
じ くう とう ひ 地 空 逃 飛 (08)		ち か めいきゅう いっ き 地下や迷宮などから一氣 に脱出します。
あ こう ろう やく 阿 好 良 薬 (04)		たいりよく 体力を回復します。

じゅもんめい  
呪文名

しょう ひ ほうりき  
消費法力

こう か  
効 果

あ こう ろう やく

阿 好 良 薬 (04)

たいりよく かいふく

体力を回復します。

そう じょ く のう

早 除 苦 悩 (08)

いた のぞ たいりよく かいふく  
痛みを除き、体力を回復

させます。阿好良薬より  
よく 利 します。

えん じゅ ねん き

延 寿 念 祈 (16)

たいりよく かいふく さいだい ほう  
体力を回復する最大の法  
りき じゅもん  
力呪文です。

てん めい そ せい

天 命 蘇 生 (32)

し もの たまい よ み せ  
死んだ者の魂を黄泉の世  
かい よ もど  
界から呼び戻します。

ま めつ てん しょう

魔 滅 天 昇 (100)

ようかい ぐんだん てんしょう  
妖怪軍団を天昇させます。  
じ ひ ぶか ほうりき じゅ  
もっとも慈悲深い法力呪  
もん い  
文と言えるでしょう。

かぜ の まい

風 の 舞 (32)

どうしてもやられそうな  
とき てき め  
時、敵の目をくらまして  
とうそう  
逃走します。

どく げ ねつ

毒 解 熱 (04)

どく  
毒にやられたとき、この  
じゅもん どく たいがい ほうしゆつ  
呪文で毒を体外へと放出  
させます。

き こう てん

帰 光 天 (32)

じゅもん と な かえ  
この呪文を唱えると帰り  
まち むら つ い  
たい町や村に連れて行っ  
てくれます。

いぬさかし の  
犬坂信乃

じゆもんめい  
呪文名

しょうひ ほうりき  
消費法力

こう か  
効 果

とつ  
突

ふう (05)  
風

とつふう よ てき たた  
突風を呼び敵に叩きつけ  
ます。

ねつ  
熱

ふう  
風

さ じん  
砂 塵

(22)

ねつふう こうおん さ じん  
熱風により高温の砂塵を  
巻き起こして攻撃します。

しん  
真

くう  
空

ざ  
斬

り (38)

しんくう つく だ てき  
真空を作り出し、敵をズ  
タズタに切り裂きます！

は  
破

てん  
天

こう  
荒

(78)

この世のものは思えな  
いほどの天変地異を起こ  
し敵を倒します。

らん  
嵐

ふう  
風

へき  
壁

(18)

め まえ かぜ つく  
目の前につむじ風を作り、  
身を守ります。

む  
夢

ふう  
風

まく  
幕

(28)

しゅう い たつまき  
周囲すべてを竜巻でつつ  
みこみ敵の攻撃を防ぎま  
す。

たつ  
竜

まき  
巻

がえ  
返

し (42)

てん とど きょだい  
天にも届くほどの巨大な  
たつまき よ お ようかい  
竜巻を呼び起こし、妖怪  
を吹き飛ばします。

# みかた [10] 味方キャラクター



いぬ え しん べ え  
犬江新兵衛

2丁の鎌を振り回す野生児  
で、身のこなしはかなり素  
早い。いつか戦で手柄をた  
て、侍に取り立ててもらお  
うと考えている。  
『仁』の玉を持つ。



いぬかわ そうすけ  
犬川荘助

め くち き  
目も口も効けない不幸な境  
ぐう  
遇ではあるが、心優しい少  
ねん  
年である。

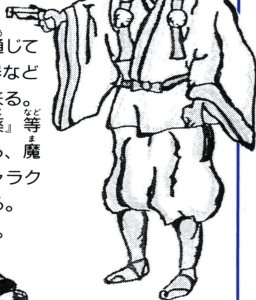
『一節切りの笛』という『闇』  
の心を持つものをすくませ  
る力をもつ荘助自身にしか  
吹けない笛を持っている。  
『義』の玉を持つ。



いぬむらだいかく

## 犬村大角

あらゆる学問に通じて  
おり、火薬や武器など  
を作ることができる。  
ゲーム中に『爆薬』等  
を開発してくれる、魔  
法を使えないキャラク  
ターの味方である。  
『礼』の玉を持つ。

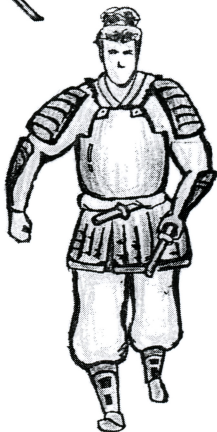


いぬさか け の

## 犬坂毛野

静かな美女という感  
じであるが、外見に似  
合わず剣術の達人であ  
る。  
実はクノイチだとい  
う噂もある。  
『智』の玉を持つ。









しず ひめ  
静 姫

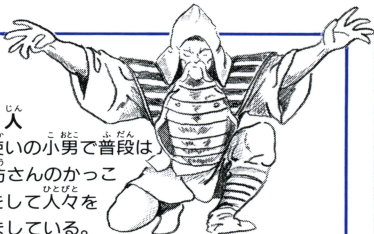
ようかい おそ さと み じょう  
妖怪に襲われた『里見城』  
ただひと り い のこ  
の唯一人の生き残りであり、  
はっけん し ちゅうしん  
八犬士を中心となる。  
やみ たたか ゆいいつ  
闇と戦うことのできる唯一  
にんげん  
の人間とされている。

## てき [11] 敵キャラクター

ふな むし  
船 虫

み しゅんかん  
見た瞬間、はっとするほ  
どの美人であるが、実は  
さい ろう ば  
142歳(ノ)の老婆である。  
わか おんな ひと ち み  
若い女の人を血を満た  
した風呂に入って、若  
さをもっている。





げん じん  
幻 人

どくつか こ おとこ ふ だん  
毒使いの小男で普段は

ぼう  
お坊さんのかっこ

ひとびと  
うをして人々を

だましている。

むかし じょうしゅ つか い しゃ  
昔は、ある城主に仕える医者だったのだが、

じょうしゅ どく も くる  
こともあろうに城主に毒を盛って狂わせた

けいれき  
経歴がある。

たま すさ  
玉 梓

せいぜん ぜつせい び じょ やましたかねさだ  
生前は絶世の美女であり、山下実包とともに

たき た じょう く のうみん  
に滝田城でぜいたくな暮らしをして、農民

たち くる さと み よしざね ぼろ  
達を苦しめていたが、里見義実によって滅

ぼされた。

どら けいじょう ひ だ たまずさ くび  
捕えられ刑場に引き出された玉梓は、首を

はねられた…が、突然転がった玉梓の首が

ちゆう う さと み よしざね  
宙に浮かび、「おのれ、里見義実！ われのこ

の恨み、うめの領民、里見のすべての民に

くれようぞ// 女、子供、子々孫々の末にい

たるまで畜生道に追い落とし、煩惱の犬と

して仇を報ずるから、そう思うがいい//」

という、すさまじい呪いの言葉を残し、息

絶えた…といわれている。

## [12] <sup>しよしんしゃ</sup>初心者のかたへ

なかなか、<sup>たたか</sup>戦いがうまくいかない人…  
そんな人<sup>ひと</sup>のためのアドバイスを2つ3つお教<sup>おし</sup>えいたしましょう。

### ●<sup>まも</sup>まず<sup>かた</sup>守りから固めること。

最初<sup>さいしよ</sup>は体力<sup>たいりよく</sup>が少ないので、強い敵<sup>つよ てき</sup>と出会<sup>であ</sup>った  
時<sup>とき</sup>すぐにやられてしまうことが多いものです。  
まず、<sup>まも</sup>守りから<sup>かた</sup>固めるのが<sup>よ</sup>良いでしょう。

### ●<sup>さいしよ まち</sup>最初は町からあまりはなれぬこと。

最初<sup>さいしよ</sup>は宿<sup>やど</sup>に泊<sup>と</sup>まれるだけのお金<sup>かね</sup>が貯<sup>た</sup>まったら  
すぐ<sup>かいふく</sup>に回復<sup>じゅうぶん</sup>することです。十分に経験<sup>けいけん</sup>をつみ、  
<sup>たたか</sup>戦い方<sup>かた</sup>をおぼえ、体力<sup>たいりよく</sup>が<sup>えんぼう</sup>つくまでは遠方<sup>で</sup>に出  
ないのが<sup>よ</sup>良い<sup>おも</sup>と思います。

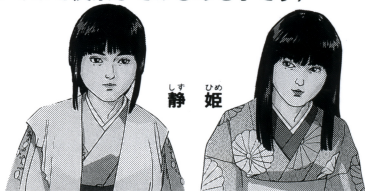
### ●<sup>ぶ き</sup>武器は<sup>そう び</sup>キチンと装備しておくこと。

あたりまえの事ではありますが、意外<sup>い がい</sup>と忘れ  
やすいものです。特に「新・里見八犬伝」の  
場合<sup>ばあい</sup>は、最初<sup>さいしよ</sup>から<sup>よ</sup>けっこう良い武器<sup>ぶ き</sup>を持<sup>も</sup>って  
いるキャラクターもいますので、スタートし  
たら<sup>かなら</sup>必ず<sup>かくにん</sup>確認<sup>そう び</sup>して装備<sup>そう び</sup>しておくことです。

●敵の分布をよく知ること。

町の近くでも進む方向によって非常に強い敵が、出てくることがあります。

注意しましょう。(ゲームの最初に一度、死をかくごで偵察してみるのも手です)



禁断のアドバイス

●スタートしやすいキャラクターを選ぶ。

こ、これは…言っちゃっていいんだろうか…じつは『スタートする町の近くに、お城がある』というキャラクターがいます。そのキャラクターを使えばちょっと進んで、すぐセーブすることが出来ますので、はっきり言って楽です。

ウラワザに近いやり方ですが、「どうしてもうまく行かない」という場合にのみ使ってください。



**Toei Animation Co., Ltd.**

東映動画株式会社・映像事業部

〒160 東京都新宿区新宿5-17-11 白鳳ビル TEL03(200)8587代

---

© 鎌田敏夫・角川書店・角川春樹事務所/1989 東映動画・マイクロニクス

**FOR SALE and USE IN JAPAN ONLY**

**本品の輸出、使用営業及び賃貸を禁じます。**

**ファミリーコンピュータ・ファミコン** は任天堂の商標です。